平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名　三菱製鋼株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5632　URL　http://www.mitsubishisteel.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 大野信道
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 福井淳　TEL 03-3536-3135

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日　配当支払開始予定日　平成24年11月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	56,681	△12.8	2,380	△52.4	1,936	△54.7	867	△30.3
24年3月期第2四半期	64,984	5.8	4,998	29.3	4,271	17.6	1,244	△18.3

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△130百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　91百万円　(△89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	5.63	―
24年3月期第2四半期	8.08	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	110,433	55,940	45.0
24年3月期	119,911	56,532	42.1

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　49,703百万円　24年3月期　50,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	1.50	―	3.00	4.50
25年3月期	―	1.00			
25年3月期(予想)			―	1.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△24.7	2,600	△76.6	2,000	△81.4	900	△71.6	5.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	156,556,683 株	24年3月期	156,556,683 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,517,122 株	24年3月期	2,516,353 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	154,039,974 株	24年3月期2Q	154,046,243 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……3

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項……3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3

3. 四半期連結財務諸表 ……4
(1) 四半期連結貸借対照表 ……4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 継続企業の前提に関する注記 ……10
(5) セグメント情報等 ……10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10

1.　当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成24年４月～平成24年９月）における当社グループを取りまく経営環境は、主要な需要先である自動車業界の需要は好調に推移したものの、建設機械業界の需要が中国関連の落ち込みとそれに伴う顧客の在庫調整により大幅減となったことから非常に厳しい状況が続きました。

このような状況下、当第２四半期連結累計期間の売上高は、特殊鋼鋼材事業の売上減により、前年同期比△12.8%、83億３百万円減収の566億８千１百万円となりました。経常利益は、ばね事業で北米子会社の改善が進んだものの、特殊鋼鋼材事業の国内需要の減少及び価格の下落等もあり、前年同期比△54.7%、23億３千５百万円減益の19億３千６百万円となりました。また、当第２四半期純利益は、前年同期比３億７千６百万円減益の８億６千７百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[特殊鋼鋼材事業]

売上高は、主要顧客である建設機械の中国需要減を受けたことと、円高の影響で輸出が低迷したことにより、前年同期比△26.0%、89億６千８百万円減収の255億６千２百万円となりました。経常利益は、コストダウンに努めたものの、国内需要の減少及び価格の下落もあり、前年同期比△74.0%、28億２千６百万円減益の９億９千５百万円となりました。

[ばね事業]

売上高は、国内自動車生産がエコカー補助金効果等により堅調に推移したため、前年同期比7.4%、14億７千２百万円増収の212億８千２百万円となりました。経常利益は、売上増及び北米子会社の赤字幅縮小により、前年同期比７億６千３百万円増益の１億６千万円となりました。

[素形材事業]

売上高は、鉱山用建設機械部品の需要増があったものの、ターボチャージャー部品の売上減により、前年同期比△3.6%、２億２千９百万円減収の61億７千２百万円となりました。経常利益は、売上げの減少等により、前年同期比△16.6%、１億３千１百万円減益の６億６千１百万円となりました。

[機器装置事業]

売上高は、鉄構品・機械品とも受注が低調に推移し、前年同期比△10.7%、５億８千６百万円減収の48億９千４百万円となりました。経常利益は、売上げの減少、円高等の影響により、前年同期比△30.7%、７千８百万円減益の１億７千７百万円となりました。

[その他の事業]

流通及びサービス業等でありますが、売上高は前年同期比△9.4%、１億７千７百万円減収の17億１千５百万円、経常利益は前年同期比△11.2%、１千２百万円減益の９千６百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は1,104億３千３百万円となり、前連結会計年度末に比べ94億７千８百万円減少しました。主な要因は、売上債権の減少、有価証券（譲渡性預金）の減少、有形固定資産の減少、投資有価証券の減少等であります。当第２四半期連結会計期間末の負債合計は544億９千３百万円となり、前連結会計年度末に比べ88億８千５百万円減少しました。主な要因は、仕入債務の減少、未払法人税等の減少、長期借入金の減少等であります。当第２四半期連結会計期間末の純資産は559億４千万円となり、前連結会計年度末に比べ５億９千２百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の減少等であります。

当第２四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、営業活動により24億１千７百万円の収入、投資活動で18億２千９百万円の支出、財務活動で21億３千９百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当第２四半期連結累計期間に17億２千万円減少し、当第２四半期連結会計期間末残高は、251億６千５百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期通期の連結業績予想については、平成24年10月19日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,686	8,665
受取手形及び売掛金	29,189	24,807
有価証券	17,200	16,500
商品及び製品	7,008	6,613
仕掛品	4,026	3,534
原材料及び貯蔵品	2,784	2,942
その他	4,037	3,488
貸倒引当金	△16	△21
流動資産合計	73,916	66,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,375	10,392
機械装置及び運搬具（純額）	9,026	8,904
リース資産（純額）	671	734
その他（純額）	7,113	6,642
有形固定資産合計	27,187	26,673
無形固定資産		
のれん	1,736	1,553
その他	991	1,252
無形固定資産合計	2,727	2,806
投資その他の資産		
投資有価証券	13,449	11,793
その他	2,669	2,677
貸倒引当金	△40	△45
投資その他の資産合計	16,079	14,424
固定資産合計	45,995	43,904
資産合計	119,911	110,433

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,715	16,053
短期借入金	8,096	8,041
リース債務	145	160
未払法人税等	2,727	753
その他	6,344	5,364
流動負債合計	37,030	30,374
固定負債		
長期借入金	17,049	15,493
リース債務	495	529
退職給付引当金	6,618	6,682
役員退職慰労引当金	90	97
負ののれん	177	158
その他	1,918	1,158
固定負債合計	26,348	24,119
負債合計	63,379	54,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,605	3,605
利益剰余金	36,589	36,994
自己株式	△1,068	△1,068
株主資本合計	49,050	49,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,723	1,642
為替換算調整勘定	△1,345	△1,395
その他の包括利益累計額合計	1,377	247
少数株主持分	6,104	6,236
純資産合計	56,532	55,940
負債純資産合計	119,911	110,433

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	64,984	56,681
売上原価	54,052	48,580
売上総利益	10,932	8,100
販売費及び一般管理費	5,933	5,720
営業利益	4,998	2,380
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	82	84
その他	169	103
営業外収益合計	267	202
営業外費用		
支払利息	171	198
為替差損	536	330
その他	286	116
営業外費用合計	994	645
経常利益	4,271	1,936
特別利益		
固定資産処分益	－	27
特別利益合計	－	27
特別損失		
減損損失	50	－
投資有価証券評価損	10	11
環境対策費	350	－
特別損失合計	410	11
税金等調整前四半期純利益	3,861	1,952
法人税、住民税及び事業税	1,848	685
法人税等調整額	251	261
法人税等合計	2,099	946
少数株主損益調整前四半期純利益	1,761	1,006
少数株主利益	517	138
四半期純利益	1,244	867

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,761	1,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,203	△1,081
為替換算調整勘定	△466	△55
その他の包括利益合計	△1,670	△1,136
四半期包括利益	91	△130
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336	△262
少数株主に係る四半期包括利益	428	132

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,861	1,952
減価償却費	1,751	1,389
のれん償却額	182	182
負ののれん償却額	△18	△18
減損損失	50	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△21	11
受取利息及び受取配当金	△97	△98
支払利息	171	198
為替差損益（△は益）	146	77
持分法による投資損益（△は益）	△0	△2
固定資産処分損益（△は益）	△9	△14
投資有価証券評価損益（△は益）	10	11
環境対策費	350	－
売上債権の増減額（△は増加）	△4,639	4,257
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,174	659
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,380	△3,595
その他	△1,075	278
小計	△545	5,290
利息及び配当金の受取額	97	97
利息の支払額	△170	△201
災害損失の支払額	△61	－
法人税等の支払額	△3,565	△2,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,246	2,417
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	24	－
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却による収入	14	－
有形固定資産の取得による支出	△1,147	△1,252
資産除去債務の履行による支出	△134	△214
有形固定資産の売却による収入	47	101
無形固定資産の取得による支出	△153	△464
長期前払費用の取得による支出	△175	－
貸付けによる支出	△2	△9
貸付金の回収による収入	34	14
その他	－	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,497	△1,829

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	―	△25
長期借入れによる収入	2,300	140
長期借入金の返済による支出	△1,274	△1,725
自己株式の取得による支出	△1	△0
リース債務の返済による支出	△111	△69
配当金の支払額	△459	△459
財務活動によるキャッシュ・フロー	453	△2,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	△255	△168
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,545	△1,720
現金及び現金同等物の期首残高	20,229	26,886
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,683	25,165

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当する事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	（注 1）		（注 2）	（注 3）
売上高								
外部顧客への売上高	32,664	19,808	6,231	5,477	866	65,047	△ 62	64,984
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,866	2	170	4	1,026	3,070	△ 3,070	－
計	34,530	19,810	6,401	5,481	1,893	68,117	△ 3,132	64,984
セグメント利益又は損失(△)	3,821	△ 603	793	255	108	4,375	△ 103	4,271

（注）1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△62百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△168百万円及び内部取引の調整額106百万円であります。

セグメント利益又は損失（△）の調整額△103百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差△173百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額168百万円、のれん及び負ののれんの償却額△164百万円及び棚卸資産未実現利益額等64百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）　（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置	（注 1）		（注 2）	（注 3）
売上高								
外部顧客への売上高	23,718	21,282	5,987	4,865	885	56,738	△ 56	56,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,844	－	185	29	830	2,889	△ 2,889	－
計	25,562	21,282	6,172	4,894	1,715	59,628	△ 2,946	56,681
セグメント利益	995	160	661	177	96	2,090	△ 153	1,936

（注）1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2.売上高の調整額△56百万円は、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額△34百万円及び内部取引の調整額△22百万円であります。

セグメント利益の調整額△153百万円は、各セグメントに配分していない全社損益予算差△82百万円、決算期の異なる海外子会社の決算期間差調整額85百万円、のれん及び負ののれんの償却額△164百万円及び棚卸資産未実現利益額等７百万円であります。

全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び受取配当金であります。

3.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間のセグメント損益への影響は軽微であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当する事項はありません。